

第8回（2025年度第2回）のご案内

書道教育実践研究講座

「書道教育実践研究講座（2025年度第2回）」を開催します。
教員の方を対象に、高等学校書道の授業づくりに関わる課題を取り上げ、意見交換を中心に進めていきます。本学卒業生以外の方のご参加も歓迎いたします。申し込みは当日まで可能です。

記

日 時 : 2025年12月13日（土）15:00～17:00

会 場 : 安田女子大学7号館3階 7306教室

内 容 : 実践報告「漢字仮名交じりの書」の実践から
—年間指導計画での取り扱い方—
向井星美先生（広島県立可部高等学校教諭）

生徒にとって「漢字仮名交じりの書」は、篆刻とともに親しみのもてる単元になっている。通常、各書体を学んだ後、まとめ的な位置づけて扱われてきたように思われるがもっとこの単元を積極的に仕組むことはできないものだろうか。

教員になった当初から取り組んできた年間指導計画の練り直しの中で直面した課題も紹介し、意見交換できたらと考えている。

資料提供 「漢字仮名交じりの書」
—授業づくりの視点—
谷口邦彦（安田女子大学教授）

漢字仮名交じりの書は、名筆を生かす、古典に依拠して制作する。加えて用具・用材を生かす等で表現を工夫してきた。昨今はパフォーマンス課題を設定し、目的や用途を明確にしながら草稿を練る活動も定着しつつある。そうした中、古くも新しい課題として依然残るのは「言葉選び」だろう。漢字仮名交じりの書の授業づくりで避けて通ることのできないこの「言葉選び」を改めて考えたい。

参加費：無 料（要申込）

申 込：大学HP内「書道学科ニュース」または2次元コードからお申し込みください。
2次元コードは下図参照。

問合せ：安田女子大学文学部書道学科事務室（佐々木）
TEL・FAX 082-878-7725
MAIL shodo.box@yasuda-u.ac.jp

▼参加申込みはこちらから▼

